

○ 東京府女師 附屬幼稚園 卜部 たみ

昨日今日の特別のち暖かさで晝前後からは、一人残らず庭に出て思ふ存分遊びまはる幼児達をみますと、未だ二月の二十四五日といふのに、早や新入園児を迎へた四月初めの有様が目にうかんで来て、何とはなしに胸がどつてまゐります。

本年は入園幼児の調査を二月十八日に済ませ、翌十九日にその結果入園許可の者の発表を致しました。

當園に入れば其儘附屬小學校へ進まれる組織の故か、應募者の非常に多い爲め、止むを得ず調査する毎年の事ながら、つくづく此の事がなかつたら——此の子も此の子もみんな一緒に遊びたいのに——といふいとほしい心持にちそはれるのが是で御座います。

二月二十四日に新入園児の保護者呼出をして打

合せを致しました。當園の性質、保育方針、保護者として心得居られたき事、幼児の携帶品、服装の事、遊具其の他保育上必要品の事、登園下園の時間、缺席届の事、傳染性の病氣の時の心得、附添心得、附添人を附ける時の心得等につき本年は要項を刷物にして、その中特に必要とする事を主事及保姆から話しました。なほ幼児一人一人に就き話合をした時もありましたが、今年はそれを入園後に度々する事として、幼児調査用紙を渡し三月上旬迄にその調査事項記入の上各家庭から園に届ける事と致しました。調査事項は本誌二八卷(昭和三年發行)五月號に記載させていたゞいたものに少しく趣をかへたもので御座います。なほ同時に本誌二十八卷三月號に四月の幼児生活の見出しで、新入園児を迎へるにあつての心覺として極くつまらない事ですが要項を記しました。此度の題目に對するお答へとして御参照願へましたら

幸に存じます。

× × ×

いつも新入幼児を迎へようとする毎に、清新の緊張味と、教へ子の母としての悦び楽しみに満たされ、いそ／＼と新學年の計畫は致しました。そしてつく／＼その母の心、その幼児の心になつて迎へる事にとめました。

今年はそれにも増して一層心のうごきの深刻に痛切なるものがあるので御座います。まあ手前勝手といひませうか、やつぱり我が子となるとあらそはれないもので御座います。生れて初めて幼稚園にいかうとする我が子を想ふ私の心を内省すると、此の感動此の母の感激をこそ保姆の心として一人一人の幼児を迎へたいと願ふのが、やみがたいまごころなので御座います。

母の膝下で次から次へと遊びを求めて活動する幼児の混然とした生活、然も総合的な決して時間

割をきめられて遊んでゐるのではない遊びを見る時、事毎に純眞な質問を發してやまない態度をみる時、玩具に見入つて或は何か作らうとして眞剣にその事に没頭してゐる様をみる時、どうかして四月からの生活も出来るだけ此の儘の生活の延長であらしめたい、發展であらしめたいと願ひます。

保姆さんだけに都合のよい型にはめてしまひたかない。先生のお指圖がなくては遊ばれない子、何かかき度くても思ふ様に紙のいたゞけない子、改まつた形や時間でなければ歌も歌はれない子になつてしまはれてはかはいさうでなりません。家庭で矯正したいと思ふ幼児の缺點を先生にも、母と一つになつて正しく導いて頂く様、幼稚園だけよいといふよそ行きの子にしてしまひたくないと思ひます。

こんな事を考へる時、新入幼児を迎へる先生は

幼児の昨日までの家庭に於ける遊び、即ち生活をしてその心の生活をもつとよく知つてそこから出發しなければと——誠によく判り切つた事を重ねていひ度う御座います。

どんな設備を、どんな環境を、どんな保育材料を、どんな方法でと保姆としては只今一番眞剣に考へて工夫し準備する事は、何をあいても大切と存じますが、その源ともなるべき母親としてのこの心持を心として、幼児一人一人をそして凡ての子を抱擁しようと、兩手をひろげ心を打ちひらいて待ちかまへ度う御座います。

○ 福島縣郡山幼稚園 一 保姆

天使の様な幼児を新らしくお迎へして、『先生』『先生』と慕はるゝ尊き使命の下に、働かせて頂きます私達、考へますれば考へます程、其任の重きを感じられます。

『正月が来て、お年が一つ殖えた、今年は幼稚園に行くのだ』と待ちに待つて這入つて来るお友達です。『幼稚園は好きな所』と心から喜んで通つて来て呉れます様に、申分のない保育を致します事は私達の當然の務めでございます。しかし此事は言ふには易く實際には難しい、亦簡単なやうで、なかなか容易ならぬ業でございます。況して眞に一人々々の個性に即した、誤りのない保育をしたいと念じます時に、更に一層の不安を感じまして、いつもいつも相濟まぬ思ひに満されて居ります。

毎年入園式の折には、主事先生から親さん方に『子供の心を固くしないで下さい』『幼稚園は家庭の延長したもので決して不自然な事を強いませぬ、お家に居られた時の心持ちをかへたくない、たゞお友達が今迄よりも大勢居て、いろんな事をして遊んでくれる所。先生はまたお母様と同じ心